



## 同窓会会報

発行：獨協埼玉高等学校同窓会 発行人：小久保 博史  
〒343-0037 埼玉県越谷市恩間新田寺前316  
☎048-977-5441 FAX048-977-2031  
URL <http://www.dokkyo-saitama.com/>



## 令和6年度を迎えて

校長 尾花 信行

同窓生の皆さん、お元気で過ごされていますか。各方面での皆さんのご活躍やご健闘の様子を耳にしては大変うれしく思っています。獨協埼玉はこの春も多くの受験生、新入生を迎えて元気に新しい一年をスタートしました。また、それぞれ夢と希望と強い意志を持って巣立った卒業生が新たに同窓会の仲間となりました。獨協埼玉との繋がりは、この同窓会を中心に寧ろ卒業後が本番とも言えるかもしれません。諸先輩方と共にこの場所を皆さんの心の故郷として、折に触れ思い出し、訪ねてください。

さて、同窓会の発足から今日まで様々な形で獨協埼玉のもう一つの顔としてご活躍頂いた玉山栄一同窓会長が先日の同窓会総会を最後にその役を離れることとなりました。時の流れの中で致し方無いこととはいえ、あの

玉山節を聞く機会が少なくなることは残念でなりません。また併せて永島健次副会長もご退任となりました。玉山会長、永島副会長、長い間ありがとうございました。今後も引き続き獨協埼玉のためにお力添えいただきますようよろしくお願いいたします。そして後を引き継ぐこととなられたのは、小久保博史会長、青木美樹副会長です。今後数年間で大きな節目を迎えることとなる獨協埼玉をどうぞよろしくお願いいたします。

この春、長きにわたり獨協埼玉の教育に多大なる貢献をされてきた、社会科の佐藤先生、家庭科の百済先生がご退職されました。お二人の教育に対する情熱と、溢れるほどの愛情をもって生徒と接する姿は、皆さんの思い出と記憶の中にいつまでも残っていくことと思います。佐藤先生、百済先生、お疲れ様。どうもありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いいたします。また、短い間ではありましたが、本校の教育に新しい風を吹き込んでくれた、数学科の笠原先生と社会科の池山先生もご退職されました。お二人のご健康とこれからの活躍をお祈りいたします。



## 同窓会長 小久保 博史

皆様初めまして、こんにちは。この度の総会におきまして、25年間会長職をお勤めになりました玉山会長からバトンタッチをさせて頂きました、6期生の小久保博史と申します。今まで築き上げてこられた獨協埼玉高校同窓会を、より発展させるべく努力をさせて頂きたいと考えております。

卒業後に母校を振り返って頂き、関心を持ってもらうという基礎づくりは完成しつつあると考えています。

これからは、母校に対して何をしたいのか？という事も併せて考え・行動をして行く事が必要になって来ると考えます。

その為にも、今後より多くの同窓生の協力が不可欠になってまいります。

皆さんの周りに同窓生がいらっしゃいましたら、是非同窓会の集まりに顔を出して頂ける様に声を掛けて頂けると幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。



# 退職にあたって

## ●佐藤 敦先生



### 獨協埼玉 最高!

私は獨協埼玉から、数えきれないほどの宝物を貰いました。その中で、最後の宝物がここに掲載されている写真と、手にしている学年の生徒全員からのメッセージ集です。獨協埼玉での専任生活に終止符を打つ日、学年の生徒全員から感謝と祝福を受けました。最高に幸せな時間だった。

本校は、学校・教員・生徒それぞれの間の信頼関係が非常に深い。学校は教員を信じ、教員それぞれの独自のやり方を寛容に認めてくれる。私は恵まれた環境の中で、思う存分に行動してきました。生徒と鎌倉や国会へ行ったり、ドッジボールや焼き芋会をやったり、担任集団で一発芸をやったり、そんな時の生徒の笑顔を見るのが、たまたま大きくでした。そして生徒達は、時期が来たら進路に向けてしっかり切り替えていく、担任集団も全力でそれを後押しする、そんな最高の学校生活がここにあります。

人は自分のためよりも、大切な人のために生きる方が強くなれる。私はこの春に専任教員を退職しましたが、当面は非常勤講師として残り、もう少し獨協埼玉の生徒達の縁の下の力持ちになりたいと考えています。卒業生のみなさん、時代が変わっても獨協埼玉は昔のままです。いつでも帰ってきて下さい、最高の仲間達が待っています。

## ●百済 ひとみ先生



私が、本校に初めて来たのは、今から33年程前で、当時の家庭科は女子のみが必修で男子は保健体育の授業を受けていたと記憶しています。その3年後に、女性差別撤廃条約に批准するために解決すべきこととして、男女共修が挙げられ、本校も高校1年生から男女一緒に家庭科の授業を受けることになりました。家庭科のイメージは、いまだに裁縫と調理が大きいようですが、内容は多岐に渡り、ライフプラン・消費者生活・資産運用や男女共同参画社会の契

現に向けてなどがあります。中高校生の生活にすぐに役立つというよりも、社会に出てからの自立の基礎となる、生きる力を養う教科となっています。

本校は、2001年に中学が開校し、家庭科は中2・中3・高2年生が履修しています。中学生から高校生の数年の成長は、大変大きく授業内のディスカッションでは精神的自立が進んでいることが、よくわかります。高校生になると実習でも協働力を身に付け、得意な生徒に助けを求め無事に乗り切る、共助も見られます。

現在は、非常勤講師として週に3日勤務しています。あともう少し頑張る予定ですので、お時間があれば学校に来て下さい。お会いできることを楽しみにしています。

末筆ですが、獨協埼玉中学高等学校の益々の発展と同窓会の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

## ●笠原 亮太先生

ご無沙汰しております。現在は、4月から出版社に勤め、営業部に配属されました。神奈川や東京の学校に足を運び、教科書や教材を営業することが主な仕事です。実は獨協埼玉で使われている教材の中にも弊社の教材がありますので、予想してみてください。いずれは自分自身が教材編集し、それを皆様に届けていくことが目標ですが、今はそのための経験値を積んでいるところです。

プライベートでは、家族との時間を最優先しています。会社の部活で野球部に入部することになりました(察してください)。試合にも出場し、三打席で三振、自打球、四球です。あとは数学検定を受けようと問題集を解き始めました。

獨協埼玉を離れて思うことは、雰囲気が良い職場だったということです。教師同士が仲良くも時には本気で議論し合い、その姿勢が良い意味で生徒や保護者に対しても現れているのだと再認識しました。獨協埼玉の営業担当にもこのことは伝えていきます。

いつかまた、教職員の皆様や卒業生の皆様と、教育や数学を通じてお会いできる日を心待ちにしております。

## ●池山 眞一郎先生

2024年3月を持ちまして、4年間お世話になりました獨協埼玉中高を退職いたしました。獨協埼玉で過ごした4年間は私を教員として大きく成長させてくれました。探り探り授業づくりや部活動などをやりくりしてあっという間に1年が経ち、私は人生ではじめてクラス担任を持ちました。それからの3年間は今思うとあっという間で、しかし濃密な時間でした。この3月に無事、卒業生を送り出せた瞬間は感無量の思いとともに一抹の寂しさを覚えました。この数年間はコロナ禍、それ以降の変化する社会情勢のなかで学校全体も変革の時期にあったように思います。何か困難な状況などさまざまなことに対して、新たなチャレンジに前向きなところが獨協埼玉の最大の魅力だと感じています。月日の流れは早いもので、獨協埼玉を去ってから、もう今

# 退職にあたって

年もジメジメ暑い季節を迎えました。新天地での教員生活も一段落といったところですが、また1からのスタートで思い悩まされることも少なくありません。あの獨協埼玉のアットホームな雰囲気には自分は大いに助けられていたのだなあとつくづく思う日々です。つい愚痴をこぼしてしまいましたが、獨協埼玉で学んださまざまなことを糧にこれからも教員人生を邁進してまいります。獨協埼玉の教職員の方々、同窓会の皆様、卒業生や在校生のみんなに、これまでの感謝を申し上げるとともに、皆様のこれからのご多幸ご活躍をお祈りいたします。また皆様にお会いできるのを楽しみにしております。



後列左から2番目 笠原先生、前列左から5番目 池山先生

## 部活動紹介



文芸同好会は、文章を書くことや絵を描くことが好きな、有志生徒の活動から始まりました。同好会の設立条件を乗り越えようとしていた一生懸命さを、これまでを振り返るときにまず思い出します。それから30年以上。

こと。俳句も詠みました。

イラストも様々です。可愛いキャラクター、複雑なテーマを孕んだ絵。画面から飛び出してくるような作品、紙面の奥に潜んでいる作品。古典の物語を漫画化した作品、幻想的な世界等々。

作品は自分達で製本し、本校図書館に置いて頂きます。時に、読んだ生徒から感想をもらい、喜ぶこともあります。蛙鳴祭号は印刷所で製本し、希望される方にお配りしていますので、機会がございましたらご覧頂ければと思います。

顧問 安藤 聡美

冊子名は「Vision」から「Sheep」と「Little Sheep」になりましたが、様々なペンネームにより、多くの魅力的な作品が創作されてきました。

みずみずしい青春小説、心の奥を照らす詩、誠実な武士が登場する時代小説。身近な問題についての意見文、ユーモラスな小文。異世界への冒険。次々と書き足していくリレー小説で、どういうわけか段々とホラー化していったこと。全員で「十時 滋」を主人公にした小説を書き、それこそ十人十色の作品が出来た



## 新しい風

## 新任教員紹介

今年度より、新たに4名の教員が着任いたしました。



上田 浩将  
(社会科)



高知尾 慧介  
(社会科)



増子 雄太  
(数学科)



中島 里佳  
(家庭科)

# 留学プログラム

## HIGH SCHOOL

### シンガポール研修

高校2年生を対象とした研修です。7月下旬から約2週間シンガポールに滞在し、午前は授業、午後は課外活動、そして夜はアクティビティと、朝から晩までシンガポールを楽しみ尽くすプログラムとなっております。現地の大学生や台湾からの高校生グループとの交流など、研修ならではの生の体験から多くを学ぶことができます。また、週末にはアクティビティ、ユニバーサルスタジオとウォータープークなど満喫することができます。



### ニュージーランドターム留学

高校1・2年生を対象とした留学プログラムです。ニュージーランドのハミルトン市やオークランド市にある現地高校に行き、7月下旬から約2か月間、正規の授業を履修します。現地滞在中はホームステイをします。現地の高校生と一緒に授業を受けるので、英語を使って様々な勉強をすることができます。また、留学プログラム前には、ニュージーランドや留学の心構えに関して学ぶ事前研修や、留学サポートスタッフとの面談があります。



### ペノラ語学研修

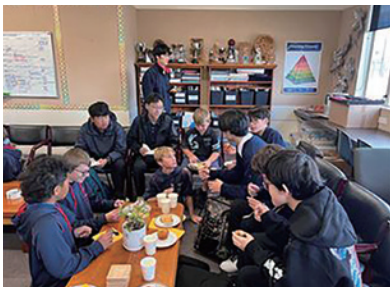
高校1・2年生を対象とした語学研修プログラムです。3月中旬から約2週間、オーストラリア南部にあるペノラ・カソリックカレッジ (Penola Catholic College) との姉妹校交流を隔年で実施しています。現地校の生徒や保護者、先生方に温かく受け入れていただき、多くの刺激を受けることができるプログラムです。語学研修だけでなく、市内観光をしたり、カーヤック体験などをしてオーストラリアの大自然を体験することもできます。

### シュタインバート / ランドフェルマン語学研修

高校1・2年生を対象とした語学研修プログラムです。3月中旬から約2週間、ドイツのデュイスブルク市内でホームステイをし、現地校の授業に参加するプログラムです。隔年で実施しています。2泊3日のハイデルベルク・ローテンブルクなどドイツ国内研修もっており、語学を学ぶだけでなく、ドイツの文化や歴史を肌で感じることもできる研修内容となっています。



## JUNIOR HIGH SCHOOL



### レヴィン語学研修

中学生を対象とした語学研修プログラムです。3月中旬から約2週間、ニュージーランドに姉妹校 Levin Intermediate School (レビン・インターメディアイト・スクール) で現地の生徒と同じ教室で学び、ホームステイを経験することができます。日本とニュージーランドの生徒たちが互いの文化を紹介し合い、交流を深め、互いの言語を学び合うことができます。また、現地を観光することもでき、ニュージーランドの歴史や文化に触れることもできます。

# 第44回 蛙鳴祭

9月14日(土)  
・15日(日)

9月に蛙鳴祭を開催！同窓生の皆さんに笑顔プラス!!

今年も文化祭「第44回蛙鳴祭<sup>プラススマイル</sup> [+Sm 愛 le]」が近づいてまいりました。9月14日・15日(土・日) 両日とも9時30分から14時30分まで公開予定です。

今年のテーマは「+Sm 愛 le」。皆様の笑顔があふれる素敵な時間をお届けするため、後輩たちが心を込めて準備を進めています。恒例の和太鼓のオープニングから始まり、各クラスの出演、ソングリーディング部やコーラス部、吹奏楽部、獨協クラスによるパフォーマンス、軽音楽部のライブ、そして美味しい食べ物がある屋台やキッチンカーなど、見どころ満載です。

来場は事前登録制になっていますが、人数制限はありませんので、思い立ったらいつでもご来場ください。同窓生の皆様もぜひこの機会に母校を訪れ、懐かしい友人や先生方と再会し、一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

蛙鳴祭特設サイト URL <https://www.ameisai.com/>



蛙鳴祭特設サイト  
随時更新中!



来場登録  
フォーム



公式Instagram・  
YouTubeチャンネル  
もフォロー!  
@ameisai\_official



## 第一体育館 公演スケジュール

2024/9/14・15 (土・日)

9:40 ~ 10:40 演劇部「演劇」  
※演劇部の公演は14日のみ

10:50 ~ 11:10 ソングリーディング部  
[SPIRITS ON STAGE]

11:20 ~ 12:15 コーラス部  
[DOKKYO HARMONY ♪]

12:30 ~ 13:10 高校3年1組(獨協コース)  
「アラジン」

13:30 ~ 14:30 吹奏楽部  
「さあ、魔法のような冒険へ」

※その他詳細が決まり次第、特設サイト(ameisai.com)にて発表します。お楽しみに!



キッチンカー・フードコート



オープニングアクト(和太鼓)



高校3年1組(獨協コース)公演  
(写真は第43回のもの)



ホームルーム展  
(写真は第43回のもの)

2024年3月2日(土)に第38期「まほろばの会」が開催されました。これまでは、先生方や同級生と共に成人(=20歳)を祝う会でしたが、昨年から卒業して4年後の「22歳」に開催することとなりました。

佐藤敦先生が退職することもあり、150名以上の卒業生が集まってくれました。また、卒業前や後に退職された先生も参加してください、とても賑やかな会となりました。この22歳になる歳は、ほとんどの卒業生が次の進路を決定している時期で、その報告をする姿から立派に成長した様子をうかがうことができ、先生方は感慨深い様子でした。

獨協埼玉を巣立ってから4年あまりでしたが、久しぶりの集まりの中で、在学中の頃と変わらない表情や雰囲気に触れることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

まだ、先の話になりますが、次は18年後の40歳の年で「ホームカミングデー」があります。また、敦先生を中心に集ってもらい、これからの色々な人生を歩んだ物語を是非話しに来てください。そして、昔話に花を咲かせましょう。

最後になりますが、参加された皆さん、幹事の皆さんに心から感謝申し上げます。

教員 鈴木大州



### 告知 39期生「まほろばの会」開催について

～2025年2月22日(土) 午後 食堂(現:コミュニティルーム)に集合～

2020年度卒業の39期生の皆さん、お元気でしょうか?今はどんなことに挑戦しているのでしょうか?また、3年前に獨協埼玉で過ごした日々は覚えていますか?

高校生活最後の年、感染症の影響で学校に来ることさえも制限され、学校行事も中止を余儀なくされました。やり切れなかった思い出を、みんなでもう一度作りましょう。皆さん、もう一度集まりましょう。「まほろば」で会いましょう。

「まほろば」とは、古き良き所、故郷といった意味があります。みんなが過ごした獨協埼玉食堂で待っています。39期生のみんな、「まほろば」で会いましょう。



2020年度 高校第3学年教員



2017年度 中学第3学年教員

## 教育実習を終えて



### ●井出 悦央

母校である獨協埼玉で教育実習ができたことをとても嬉しく思います。私が教員という道を志すきっかけは獨協埼玉の先生の授業であり、憧れの先生のもとで実習を行うができたことが幸せでした。

教員としてあるべき姿を学ぶために、多くの先生にアドバイスをいただきました。その際に緊張しすぎてしまったことが大きな反省点ですが、教壇に立つとスイッチが入り、生徒と共に学び、成長する期間となりました。教材研究や授業を何度も振り返ることは初めての経験で、戸惑うことや道に迷うこともありました。ただ道に迷うたびに手を差し伸べてくれる先生や面

白いといってくれる生徒に助けられました。

「物事には終わりがある」は実習中に生徒と考えたテーマです。実習生活も終わってしまいましたが、終わりがあれば始まりがあります。実習で得た経験や反省を次のステップで活かすことが私の使命だと思っており、私を導いてくれた先生のように、生徒を夢ある未来へ導きたいと思います。

### ●田中 琴乃

実習中の1番の学びは、「授業準備の大切さ」です。高校レベルともなれば、教科の専門的知識があれば授業準備はそこまで必要ないのではないか?と考えていましたが、それは大きな思い違いでした。「生徒に興味を持ってもらうためにどんな問いを投げかけるのか、その1時間で伝えたいことは何なのか、生徒の学びに主体性を持たせるにはどんな工夫を施すのか」など、毎回の授業において準備を入念に行わなければならないと知り、授業準備の大切さを痛感しました。

母校である獨協埼玉で教育実習をさせていただき、在学中からお世話になった多くの先生方にたくさんのご指導をいただきました。改めて教員という仕事の素晴らしさに気づきました。今後は教員採用試験に向けて邁進し、獨協埼玉の先生方のような素敵な先生になりたいと強く思いました。2週間という短い間でしたが、ご指導いただいた先生方、本当にありがとうございました。

# 第27回 同窓会総会・懇親会開催

今年は6月30日(日)に越谷サンシティで第27回同窓会総会・懇親会が開催されました。感染症の影響で、オンライン実施が続きましたが、5年ぶりに対面で行うことができました。

総会では、事業・会計報告、役員人事、令和6年度事業計画・予算案などが承認されました。役員人事では、「会長」が玉山栄一さん(1期)から小久保博史さん(6期)へ、「副会長」が永島健次さん(3期)から青木美樹さん(7期)へ、「会計監査」が友野行晴さん(1期)から森華子さん(10期)へ交替となりました。同窓会が創立された1998年から今日まで長きにわたり、同窓会を支えていただきました。今後は「顧問」として同窓会に携わっていただきます。

その後、懇親会では尾花校長先生や石井先生・井原先生・小栗先生・加倉井先生・佐藤敦先生・須藤憲視先生・手塚先生・長沼先生・中山郁雄先生・林茂樹先生・堀口先生・三国先生・依田先生の12名の退職された先生方にもご参加いただきました。先生方には、働いていた当時や退職されてからの生活などのお話を頂き、大変盛り上がりしました。総勢115名の方々にご参加いただき、久し振りに懐かしい話を花を咲かせ楽しんでいました。

今後も、年齢関係なく様々な卒業生が交流できるような行事になればと思います。是非、総会や懇親会に足をお運びください。

同窓会 HP は  
こちら



役員・幹事一覧は  
こちら



会長	小久保博史	(6)
副会長	青木 美樹	(7)
副会長	櫻井 広仁	(13)
会計	岩田 寛史	(17)
会計	鈴木 大州	(23)

会計監査	森 華子	(10)
会計監査	芳賀 大輝	(28)
事務局長	小平 茂	(5)
事務局総務	高田 晶子	(10)



## 決算・予算報告

### 令和5年度 同窓会決算書

R5年4月1日～R6年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	38,236,693	次年度繰越金	39,817,695
終身会費卒業生	3,240,000	総会・懇親会費用	0
終身会費既卒生	10,000	会報費	1,175,180
5年度懇親会費	0	幹事会費	10,000
利息	202	同窓会データメンテナンス代	19,140
		ホームカミングデーデータ	0
		HP 関連	0
		卒業証書フォルダー	431,470
		蛙鳴祭パンフレット紙面代	30,000
		慶弔費(花束)	3,300
		振込手数料	110
<b>収入計</b>	<b>41,486,895</b>	<b>支出計</b>	<b>41,486,895</b>

### 令和6年度 同窓会予算(案)

収入の部		支出の部	
43期生 終身会費	3,380,000	総会・懇親会費用	1,400,000
総会・懇親会費	400,000	会報費	1,400,000
R5年度より繰越金	39,817,695	幹事会費	50,000
		慶弔費(花束)	30,000
		卒業アルバム保管用	15,000
		企画費	500,000
		卒業証書フォルダー	500,000
		HP 関連	25,000
		蛙鳴祭パンフレット紙面代	30,000
		データメンテナンス代	1,000,000
		予備費	38,647,695
<b>収入計</b>	<b>43,597,695</b>	<b>支出計</b>	<b>43,597,695</b>

## 3期合同ホームカミングデー報告

2023年10月7日にホームカミングを開催いたしました。コロナの影響で延期となっていた17期、19期と該当学年の20期合同での開催となりました。3期合同の開催ということで、同じ学年だけでなく異なる学年の皆さんとの交流ができました。そして、先生方もたくさんご参加いただいで盛大な会になることが出来ました。準備でも3期合同で行うことで、綿密に打ち合わせを行い協力し合って進めることが出来ました。感謝申し上げます。

(17期 岩田 寛史)



S59.S60年  
生まれ

祝! 2nd成人式!

## 21期生ホームカミングデー開催!!

コロナ禍の影響によりしばらく延期されていましたがホームカミングデーですが、昨年度より実施を再開致しました。今年度は、**10月12日(土)**に実施させていただきます。恩師や級友とお会いできる折角の機会ですので、ご都合のよろしい方は是非ご参加下さいませようよろしくお願い致します。

(21期 佐藤 高士)



## INFORMATION

### 中学入試

- ◆募集 男女 160名
  - ◆学校説明会
    - 第1回 9月22日(日) 10:00～
    - 第2回 10月20日(日) 10:00～
    - 第3回 11月17日(日) 10:00～
    - 第4回 12月15日(日) 10:00～
  - ◆入試
    - 第1回 1月11日(土)
    - 第2回 1月12日(日)
    - 第3回 1月17日(金)
- ※第1回は本校と川口会場の2会場で実施



# 入試

### 高校入試

- ◆募集 男女 160名
- ◆学校説明会
  - 第1回 9月22日(日) 13:30～
  - 第2回 10月20日(日) 13:30～
  - 第3回 11月17日(日) 13:30～
  - 第4回 12月15日(日) 13:30～
- ◆入試
  - 単願・第1回併願 1月22日(水)
  - 第2回併願 1月23日(木)



※制服は2023年度よりリニューアルしております。

同窓会からお願い

- 1 同窓会運営に関するご意見がありましたら、上記の理事・事務局・幹事までご連絡ください。またできる限り、総会に出席していただき、その場で意見を寄せていただければ幸いです。よろしくお願いします。
  - 2 住所などで変更がございましたら、獨協埼玉高等学校同窓会までお知らせください。
  - 3 同窓会は、同窓会活動を遂行する上で取得させていただいた皆様の個人情報適切に保護し、会報、同窓会が主催協力する行事等の開催案内の送付、学校で保有する卒業生データベースの補完のための情報提供に、これらの情報を利用します。
- ※なお、情報の提供に同意されない方は、事務局まで届け出ください。  
 ※最近、同窓会を名乗り、電話で個人情報を聞き出そうとしている団体があるようです。本同窓会では、電話での問い合わせは一切しておりませんので、ご注意ください。